

推進に向けて 景観づくりの



事業者は建築等の際に、事前協議や行為の届出を行います。区は、届出の対象にならない建築物等についても、推奨する色彩を周知するなど、良好な景観形成に寄与するような働きかけをしていきます。

しかし、より良いまちの景観とは、行政による規制や指導だけでは実現しません。区民一人ひとりが小さくとも自らできることを積み重ね、それがまとまって横に広がり、つながることで生み出されます。そのため、区民及び事業者との協働、関係機関との連携を図りながら、総合的に景観づくりを推進します。

01

モデル地区における景観づくり

杉並区はみどり豊かな住宅都市としての印象が区内外に定着しています。杉並を代表するみどりとして、中杉通りのケヤキ並木、大田黒公園の日本庭園と周辺に広がる歴史ある建築物とみどりが織りなす美しい住宅地、善福寺池周辺の自然豊かな風致地区*が挙げられます。

この3地域は、良好なまちなみを残す地区であり、様々な取組によりモデル的に景観づくりを進める「モデル地区」としています。美しい景観を「守り、育てる」地区として、後世に継承します。



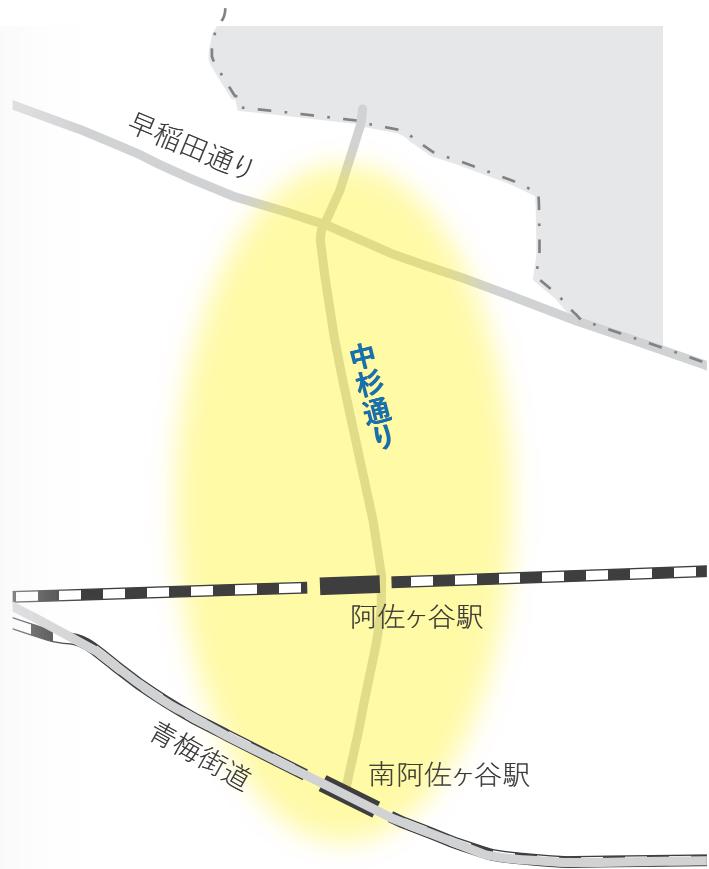
1 中杉通り沿道周辺地区

J R 阿佐ヶ谷駅を南北に通る中杉通りのケヤキ並木は、区を代表する景観の一つです。

ケヤキ並木にふさわしい外観の建築物や魅力的な店舗の連続性などにより、ケヤキ並木と調和した落ち着きある景観の形成を図っています。

また、阿佐ヶ谷駅北東地区では、「土地利用」「安全・安心」「みどり・景観」「にぎわい」に係る課題解決に向けて、平成 31 年（2019 年）にまちづくり計画*を策定しています。令和 2 年（2020 年）には地区計画*を導入し、駅前から続く商店街通りでは、「街並み誘導型地区計画」を活用した魅力的な街並み形成や買物環境の向上等に取り組んでいます。

今後も、美しい景観を大切に守りながら、安全・快適で魅力的なまちづくりを進めていきます。





2 大田黒公園周辺地区

J R 萩窪駅の南側に位置し、大田黒公園をはじめ、角川庭園や荻外荘公園などの歴史的・文化的資源が集まる地区です。それらに親しめるような散策ルートや案内板の整備等を行って回遊性の向上を図っています。

また、平成4年（1992年）に宮前二丁目、平成8年（1996年）に荻窪三丁目をはじめとする一部地域には、敷地面積の最低限度や形態意匠^{*}の制限など、建築物を建築等する際のルールを定めた地区計画^{*}を導入しています。こうした取組により、今後も豊かなみどりを生かしたまちなみを継承していきます。



与謝野公園

3 善福寺公園周辺地区

この地区は、都立善福寺公園をはじめ、井草八幡宮や東京女子大学などの多くのみどりとオープンスペース*があります。

また、善福寺風致地区*でもあり、屋敷林などの宅地のみどりも多く、区内でも有数のみどり豊かな美しい住宅地です。そのため、善福寺風致地区*を中心に、大規模な住宅敷地、農地、樹林地を保全するとともに、屋敷林や庭木、生け垣などの宅地内のみどりの保全・育成により、面的に広がりのあるみどり豊かなまちなみの形成を図っていきます。



02

景観づくりの普及啓発

区は、区民に対して、地域特性が織りなす景観を踏まえ、自分たちのまちの景観は自分たちで守り、育てるという意識を高めるため、景観に係る各種制度や景観づくりの実例等を広く周知し、協力できることは何かを具体的に知ってもらい、理解と意識向上、積極的な参加を促します。

1 区民の意識向上

すぎなみ景観ある区マップ

区内を9地区に分けて地区の史跡や自然など区の魅力を掲載し、区内を散策できる地図を作成・発行するとともに、活用を促します。

杉並景観録

区内各地域の景観特性や景観に係る取組などを紹介し、普及啓発を図ります。

景観への関心や意識を高める取組

景観まちづくりニュース等

区公式ホームページやX（旧Twitter）、LINE等のSNS*を活用し、区民の景観への関心や意識を向上させることを目的とした情報提供を行います。

2 事業者の意識向上

行為の届出や事前協議の周知

景観計画に基づく必要な手続きや制度について、パンフレット等により、分かりやすい案内・説明を行っていきます。

屋外広告物の事前相談の周知

住宅都市にふさわしい良好な景観を形成するため、事業者向けのパンフレット等を作成し、案内を行います。

ホームページによる周知

区公式ホームページにおいて、区における建築物等の景観形成基準を示し、基準に即したものになるよう、周知を図ります。

03

東京都や周辺区市との連携による景観づくり

都市部の住宅地域では、鉄道や道路、河川に沿って、行政区域を越えたまちなみ景観が形成されています。そのために、東京都や周辺区市との景観づくりに関する情報交換やまちづくりの連携が欠かせません。

区では、東京都景観計画などと整合を図るとともに、景観計画に定める基準などを東京都や周辺区市に対しても周知し、景観づくりに関する連携を図っています。また、都内の景観行政団体との情報交換を通じて、都の景観施策の状況を把握するとともに区の景観形成にも生かしていきます。



すぎなみ景観 ある区マップ

年に5万部以上発行される、区でも屈指の人気を誇るパンフレットです。9地域別に地域の歴史やおすすめスポット、散策ルートなどを提案しています。

区役所のほか、各地域区民センター、図書館で無料配布しています。

- ①荻窪南 ②阿佐谷・高円寺
- ③荻窪北・下井草 ④西荻窪・上井草
- ⑤善福寺・西荻北 ⑥西荻南・久我山
- ⑦高井戸・浜田山 ⑧永福・和泉
- ⑨和田・堀ノ内編



表紙：地域の豆知識を紹介

中面：優れた景観スポットを紹介



中面：各スポットを回ることができるモデルコースを紹介

